

主催者
 としての希望
 の一端を述べ、諸君の快
 庭、趣味等、成るべくあり
 の儘に、紹介して戴きたい
 紹介者各位へ
 候補者の経歴、人物、家
 庭、趣味等、成るべくあり
 の儘に、紹介して戴きたい

内郷村報の
 六大使命

- 一、政黨政派を超越して、村方充實主義を標榜す。
- 二、村内公私各機關の活動状況を報導し併せて其協調を計り、總親和總努力の實現を期す。
- 三、本村共済事業の徹底を期す。

- 四、村内の善事美行を表彰し、之を奨励す。
- 五、本村に本村出身者及本村關係者との聯絡を計り、且其發展向上を期す。
- 六、尙餘力を以て、國民善導に當る。

本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は子孫に對する遺言を兼ねるものなり。

主催者
 大會者
 大内民惠

内郷村報

發行所 大内民惠
 編集者 大内民惠
 印刷所 活版所
 電話 二二二
 郵便 二二二
 代價 二二二
 定額 二二二
 零售 二二二
 廣告 二二二
 電話 二二二
 郵便 二二二
 代價 二二二
 定額 二二二
 零售 二二二
 廣告 二二二

文部省教育制度案

其をめぐる教育屋連

大内民惠

教育の行詰り、教育の不徹底を叫ぶる、事久しく、其打開策を講ずる事の急務なる事は、國を擧げての一大問題である。記者も茲に鑑むる處あつて、既に三年前、二三専門家や、國民新聞が懸賞教育改革論を發表するに先立つて、我改革論を公表したのであつた。而して田中文相が就任せらるゝや、制度改革断行の舉ある事を聞いて、邦家の爲に大に祝福すると共に、頗る期待して居つたのであつた。然るに今其を見るに及んで、大に悲觀すると共に、頗る落膽せざるを得なかつた次第である。

文部省案は、完成教育、年限短縮、特權廢止、經費節減を骨子目標とするに過ぎなかつたからである。改めて説明する迄もなく、教育は人格と人格の相互交渉であつて、精神的であり藝術的であるべきものであり。然るに現代の學校教育

は世界を通じて、形式的であり、工業的であつて、しかも藝術家が其作品に對し會社や工場が其生産品に對して絶對責任を負ふが如くに、其卒業生の品質如何は其教育せる學校並其教師に於て、絶對責任を負ふべき性質を有するものなるにかゝはらず、一度校門より送り出せば、我關せず焉であつて、だゞ一定の年限間、學問なり技藝なりを一通り大量生産的、分業的に傳授するに過ぎないのである。倫理も道徳も、之を一の學科學問として、教授するに過ぎないのである。されば小學から大學に到る迄、それ／＼立派な目的や教則が標榜されてあるにも關らず其目的は十分に達せられず

所謂教育の徹底を叫ばれ、國民一般が頹廢氣分となり、危險思想をさへ、醸成せらるゝに至つたのである。かうした現象は、他に種々の原因のある事は勿論ではあるが、歸する處は我教育制度に大なる缺陷があるからであると思はれる。即ち教育の根本義を没却し、歴史を無視し、歐米の誤れる教育制度を模倣した事にあるのであると思はれるのである。目下の場合、

本紙は特に一千枚を増刷して文部省文政審議會樞密院をはじめ教育關係方面各政黨及滿洲守備隊へ贈呈す。

文部省の四目標も決して悪くはない。然し其基調は少くも記者の上述する處に置かなければ、其効果なき事は勿論、教育の徹底等は夢にも覺束なき事である。然るに我文部省案は、其此点には毫も留意されて居ないのである。

記者は現代の我教育制度を評して、バラツク式制度と稱して居る。(拙著参照) 然して此度の文部省案は、其バラツクの修繕に等しきものであると思はれる。比較的不必要に見ゆる部分を取拂つたり、内部の仕切りを模様替した

り、キの塗り替をしたりする様なものであつて、今幾年もたぬうちに、それ／＼不便を感じたり、雨が漏つたりして、下手な修繕屋を攻撃するに立ち到る事は日に暗るよりも明かである事を、論を一瞥するに、

友會は何等の具体案もなく、該案作製の順序方法を批難するに過ぎずして、たゞ、反對せんが爲に無責任な反對論を發表して居る。

東大文科の教授連は、制度一般に對しては、何等の主義主張もなく、ただ文科卒業生に對して、教員養成の教育を受くる事なしに、教員免許状を下附して居る様に陳情して居るに過ぎぬ。又笑止に堪へぬは、教育の總本山を以て任じて居る。

理科大學及高等師範でもあり、在學生卒業生迄も狩り集めて、運動資金を醸出し、恰も勞動爭議よろしくと云ふ騒ぎをして、之亦大學教授同様更に他を顧みず、たゞ我々の現状維持を叫んで居る。其他

高等學校、女高師、中學農業校といふ方面でもそれ／＼羽ばたきをやつて居るが、要するに我學校の現状維持を力説して居るに過ぎない。其他の各種學校の如きは、其羽ばたきさへもなし得ない状態である。殊に注目すべきは、國民教育の中堅たる、全國の範學校小學校教員視學官縣視學等である、彼等は口を開けば、教育を云々し、常に教育會等と稱して、下らぬ遊戯的暇つぶしをやつて居るにも關はず此時此際、國家教育の大問題に逢着しても、何等の主張も活動もないのである。眞に無力無責任の極といふべきである。現時教育家に對して、教育屋若しくは教育職工の名を負はざるゝも致し方ない事と思はれる。次に記者の手許にある、近刊十數種の新聞雜誌を通覽するに、

各方面の人々の意見が掲載されてあるが、何れも間取りや、出入口の問題に過ぎないで、教育の根本中核に觸れて居るものは、更之を見うけないのである。たゞ此上は

政審議會や、樞密院が如何なる態度に出つるやが、問題として殘され居るのである。希くは委員各位も、顧問官諸公も、慎重に検討して、至當なる裁斷

(以下二面へつづ)

（一面よりつづく）
あらん事を國家の爲に切望する。

後に記者は責任上、我制度改革意見の一端を述べやうと思ふ。刻下に於ても、將來に於ても、我國に於ても、國際的に特に関係交渉を有するは、米露支の三國である。而して此等三國は、領土人口天恵の物資等、到底我が追隨を許さぬものである。此間に介在する我國は如何なる國是をなすべきかが、先決問題である。たゞ私の頼みとする處は、我三千年の歴史を、純粹なる六千萬の和民族とてある。之を打つて一丸として、國力の充實を圖るより他に方策はないのである。而して之を打つて一丸とするには、教育の力ありのみである。

我 聖上陛下は、御即位の當初に、祖宗ノ國ヲ經スルヤ教學ヲ先トスと仰せられた。當然此 聖旨を畏みて遠大なる立案をなすべき事であつて即ち
教育第一主義が國是であらねばならぬ事はいふまでもない事である。（拙著参照）英國には財政難局打開の爲に、舉國一致内閣が出来上つたが、我國に於ては、刻下の支那問題もさる事ながら、將來の國運を支配する國民教育の爲に、舉國一致、之が立案に、奮進すべき、時機に遭遇して居るのである。而して其基調は、教育の本義と

我國の歴史の上に、其根本方針を確立し、記者の所謂絶対主義、責任分擔主義、教育分區主義（拙著参照）に準據し、而して後に文部省の四目標の如きを按配すべきものであつて、必竟之等は第二義に屬するものであると思はるゝのである。こゝに於て記者は、

田 記者は文相の勞は多しとするも、勞して其甲斐なき工業的模倣的バラック修繕的の改革案は、さらりと之を撤回して、教育的、日本的永久的で、しかも効果ある新教育制度建設の爲に、其基礎工事の拾石となつて、泰公の至誠を致していたゞきたいと思ふ。そうある事が如何に有意義であるかは後年たしかに認めらるゝ事と思はれる。而して其方法の如何にすべきかは拙著に呈しある拙著第二篇第十章推移時代第十一章結論を参照していただきたいと思ふのである。次に

教育屋連にも一言するが諸君は我黨本位利己一点張りの政黨屋や、労働爭議的行動は、之を全廢し、諸君の天職が那邊にあるかを思慮分別し、國民教育

の根本方策建立の爲に、分想應の貢獻をして、眞の教育家たらん事を切望して已まない次第である。

天下に範を垂れたる 政見聽聞會

聽聞者一千三百名

一般から興味を以て見て居られた政見聽聞會は、四面に再録した號外の通り、総てが計畫通りの結果を見遠く平町湯本町方面より迄も陸續參集、聽聞者一千三百を算し、長時間に渉れるにも關はらず、語る者、聞く者何れも、靜肅に熱心に紳士的態度（一同脱帽）を以て終始した事は、實に天下に範を垂れたるものと云ふ可く、選舉革新に、一大參考資料を提供したる事であつた。未定であつた赤坂候補の紹介は山崎昇氏、萩原候補の紹介は比佐昌平氏が之を務め、草野候補の代理は不參であつた。而して辯士中二三豫定の時間以内で打ち切り、其間に約一時間の空際が出来たので、記者が警官と聽聞者一同の諒解を得て、座談的に海外漫談を試み、辛うじて其繼ぎをやつた事は頗る滑稽であ

憂 國の至情より、思はず過激なる言辭を弄した事を、心から謝罪して擱筆する。（九月三十日稿）

本村の投票
登録有権者數 四六二五
失格者數 二四七
棄権者數 五二二
投票者數 三八五四
萩原義雄(民) 一四六五
井上茂作(政) 七〇〇
野崎滿藏(無) 五四一
松本清之(無) 四二六
田子健吉(政) 二二二
石川德齋(民) 一五四
草野三郎(民) 一三四
赤坂毅(政) 七六

三十一圓を要したが、之は全部我一家の生活費を節約して捻出したものである。

草野氏新案 全身強健術

川平郵便局長草野三千雄氏は、生來蒲柳の質にて、過去二十年來在來の各種強健術に親しみ、其健康を保つて來たのであるが、最近苦心の結果、其すべてを總合して、新に全身強健術を立案して之を試みたるに、其効果の顯著な事がわかつたので、九月二十九日宮小學校に開催された内郷教育研究會に於て之を實演して多數の共鳴者を得た。其運動は頭胸四肢内臓に及び、老若男女病人に到るまで、僅か五分間内に如何なる場所にも於ても、頗る簡單に實行し得らるゝ九ツの特長を有するものなるを以て、之を廣く一般に普及して、國民の健康増進に貢獻する處あらんと、其方法を講究しつゝある由。同氏は勿論本村の名譽と云ふべきである

本村の投票
登録有権者數 四六二五
失格者數 二四七
棄権者數 五二二
投票者數 三八五四
萩原義雄(民) 一四六五
井上茂作(政) 七〇〇
野崎滿藏(無) 五四一
松本清之(無) 四二六
田子健吉(政) 二二二
石川德齋(民) 一五四
草野三郎(民) 一三四
赤坂毅(政) 七六

本紙贊助金寄贈芳名
金五圓 茨城 筒井唯一
金貳圓 内郷 宮下秀貫
金壹圓 小濱 鈴木勝藏
金參圓 湯本 熊澤清壽

教育制度改革概論

矢野 恒太序 大内民惠著 (四六版二二頁 定價五十錢 郵稅六錢)

本村出身滿洲守備在隊者芳名錄

而三萬の村民に代り遙かに諸君の功勞を感謝し健闘以て義勇奉公の爲に其至誠を致されん事を念願す。 南滿洲步兵第四聯隊第三中隊 御殿三五ノ六 大内民惠合衆

九月中の重要事項日記

本號は、海外再録、教育制度論、滿洲守備隊芳名錄等の爲に、やが

短歌 東京 遠藤二郎 衣手の寒くはれると吾妹子が つつれさす夜に戀のわりの啼く

發行所 日本評論社 東京丸の内昭和ビル 取次所 内郷村報社

内郷村報號外 (再録)

昭和六年九月十六日發行

いよく選挙革新案實行

政見 聽聞會

天下に範を示せ 大内民恵

記者は本紙五月號にかくあらばならぬ

選挙革新案

我國空前の試みと題し、我理想を發表して讀者諸君の賛同を乞ふと共に、各政黨に向つて、公開狀を發したのであつた。而して今や其實驗の日が、近づきつゝあるのである。

記者は去る九月八日より準備運動を開始し、會場の借入、各政黨支部及其候補者歴訪打合等に、本日迄を費しいよく、別項掲載の如く、日時決定したるを以てこゝに號外を發行して、之を一般に報導する事とした而して記者は左に

主催者

としての希望の一端を述べ、諸君の快

内郷村報の

六大使命

- 一、政黨政派を超越して、村方充實主義を標榜す。
- 二、村内公私各機關の活動状況を報導し、併せて其協調を計り、總親和總努力の實現を期す。
- 三、本村共済事業の徹底を期す。

内 民 恵

諾實行を求め、我空前の試みをして、効果あり意義あるものたらしめ、以て天下に其範を示したいと思ふのである。

候補者各位へ

一、提供したる時間、即ち少くも一時間以上、十分に其政見と抱負とを、聴かして戴きたい。

二、時間を勵行せられて、少くも十分以前に御來場を願ひたい。

三、参考の爲に引證せらるる場合は、致し方なきも、出来得べくんば、人身の攻撃や、他黨の批難等は、成るべく遠慮して戴きたい。

紹介者各位へ

候補者の経歴、人物、家庭、趣味等、成るべくありの儘に、紹介して戴きたい

聽聞者各位へ

一、紳士的態度を以て、靜肅に聽聞して戴きたい。

ますから、豫め承諾して入場して戴きたい。

石川徳壽氏

草野三郎氏の方は、親しく事務所を訪問した時、既に山の手方面へ遊説に出られた爲め、此稿締切りまでには、確答を得られなかつたが、兎に角石川候補同様の措置を取らうから、左様計つてもたいたこと、いふ事であつたので、挨拶者未定として發表する事にしたのである (九月十六日正午稿)

候補者

- 赤坂毅一氏(政)
- 井上茂作氏(政)
- 野崎滿藏氏(民)
- 萩原義雄氏(民)
- 田子健吉氏(政)

紹介者

- 未定 (一時半ヨリ)
- 佐々木龍若氏 (三時ヨリ)
- 馬目雅治氏 (四時半ヨリ)
- 未定 (五時五分ヨリ)
- 神谷一郎氏 (七時半ヨリ)
- 未定 (八時五分ヨリ)
- 定良 (九時ヨリ)

我國空前の試み 政見 聽聞會

一、日時 九月二十日午後 零時半開場
二、場所 磐城第一劇場 一時二十分開會 (助行) 十時閉會

主催者 大内民恵
司會者

本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は子孫に對する遺言を兼ねるものなり。

所謂教育の徹底を叫ばれ、國民一般が頹廢氣分となり、危險思想をさへ、醸成せら

過ぎない。其他の各種學校の如きは、其羽はたささへもなし得ない状態である。殊に注目すべきは、國民教